

野外彫刻 / 藤野地域にある野外彫刻

藤野エリアには、藤野アートサンクチュアリを構成する 30 以上の屋外彫刻やその他のオブジェクトが点在しています。この聖域は、侘び寂び、つまり不完全、無常、不完全の美を評価する美学を示しています。各作品は自然環境の中で展示されています。

最初の彫刻は、地域の芸術運動を奨励するイニシアチブであるふるさと芸術村プロジェクトの一環として、1990 年代初頭に藤野に設置されました。地元住民や観光客の間で人気があり、年々多くの作品が登場するようになりました。今日、観光コースを辿ることで訪問者はすべての屋外アート作品を見ることができます。コースはゆったりとしたペースで 2 ～ 3 時間で完了できます。

藤野駅の案内所には、藤野アートサンクチュアリのフィールドガイド（日本語）があり、各彫刻の説明とルートマップが含まれています。デジタル ガイド オプション（英語と日本語）は FujinoART アプリで、Google Play と App Store の両方で利用できます。周囲の環境に完全に溶け込んでいる作品もあるため、このアプリを使うことで各彫刻からユーザーまでの距離を追跡し、作品を見分けるのに役立つ写真とともに作品情報を提供します。

簡単にアクセスできる彫刻の 1 つは、ラブ レターです。これは、2 つの手で抱えられたハートで封をされている大きな封筒です。藤野駅を出てすぐ見え、小高い丘を 10 分ほど登ったところにあります。